



使用文献あり

80以上!!

欧米・日本企業での採用実績あり

Web ページ番号

6293



## ラージスケールのウイルス産生用トランスフェクション試薬

## PEIpro®

トランスフェクション効率のロット差が極めて少なく、安定したアデノウイルス、レンチウイルス、タンパク質などの大量産生に最適です。

※本製品は研究用です。研究用以外には使用できません。

導入分子

プラスミド DNA

CHO 細胞  
HEK293 細胞  
など

導入先

## 特長

- 動物由来成分を含みません（アニマルフリー）。
- 接着細胞系（フラスコ、ハイパーフラスコ、固定床式バイオリアクター）および浮遊細胞系（振とうフラスコ、攪拌タンク式バイオリアクター）で使用でき、スケールアップが容易です。
- DNA トランスフェクション用に最適化された PEI (Polyethylenimine) を用いています。
- アデノウイルス、アデノ随伴ウイルス (AAV)、レンチウイルス、インフルエンザウイルス、レトロウイルスおよびウイルス様粒子 (VLP) に対応し、高力価で産生できます。

## User's Voice

PEIpro® を使用することで、浮遊培養で高力価のレンチウイルスを産生できました。また、細胞への毒性も認められませんでした。提供されたプロトコルとアプリケーションサポートにより、トランスフェクションにおける最適条件を迅速かつ効率的に見つけることができました。

前臨床試験用のレンチウイルスと AAV の製造に PEIpro® を使用しています。

欧米企業の研究者から



## 品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Polyplus		
PPU	101000017	1.5 ml / 77,000
PPU	101000033	10 ml / 333,000
Ready-to-use (1 mg/ml に調製済み)		

## こちらもおススメ

## ZymoPURE II

スピナラムを用いて、大腸菌培養液から簡便かつ迅速に、高濃度 (≧3 µg/µl) のプラスミド DNA を抽出・精製できるキットです。エンドキシンフリーでトランスフェクションに最適なプラスミドを得られます。

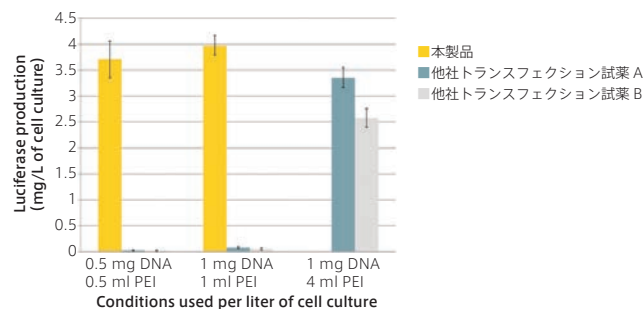


Web ページ番号

63404



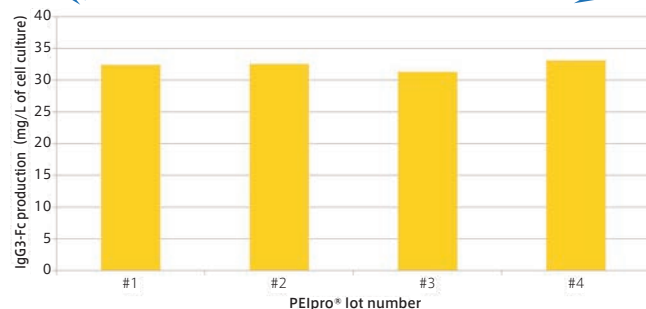
より少ない試薬量・DNA 量でのトランスフェクションが可能



## 他社 PEI ベーストランスフェクション試薬との比較

浮遊性 HEK293 細胞 (1×10<sup>6</sup> cells/ml) を血清フリー培地に播種し、本製品または他社 PEI ベース試薬を用いてトランスフェクションした。48 時間後のルシフェラーゼ発現を、ルシフェラーゼアッセイにより確認した。

トランスフェクション効率のロット差が極めて少ない



HEK293 細胞を無血清培地に播種し、本製品を用いてトランスフェクションした。導入 48 時間後に HPLC を用いて IgG3-Fc の産生量を確認した。ロット差によるトランスフェクション効率のばらつきが極めて少なく、安定したタンパク質およびウイルスの生産が可能。

## 関連製品 PEIpro®-HQ

PPU 社では、PEIpro® を使用した開発研究から前臨床試験/臨床試験 (GMP グレード品製造) ヘススムーズに移行できるよう、品質グレードの異なる PEIpro® をご用意しています。PEIpro®-HQ は、前臨床段階のウイルス産生用に QC が強化されています。PEIpro® と PEIpro®-HQ は物質として同一の試薬ですが、QC 内容と添付書類に追加項目があります。詳細はフナコシ Web をご覧下さい。

※フナコシでは PEIpro®, PEIpro®-HQ を研究用として取り扱っています。